

New Cane（歩行姿勢補正杖） のご紹介

株式会社 Welloop

堺 裕太

上野 翔平

■ 企業情報について

会社名 : 株式会社 Welloop

設立日 : 2013 年 4 月 24 日

代表取締役 : 石川 順平

株主 : 石川 順平 (株式 100% 保有)

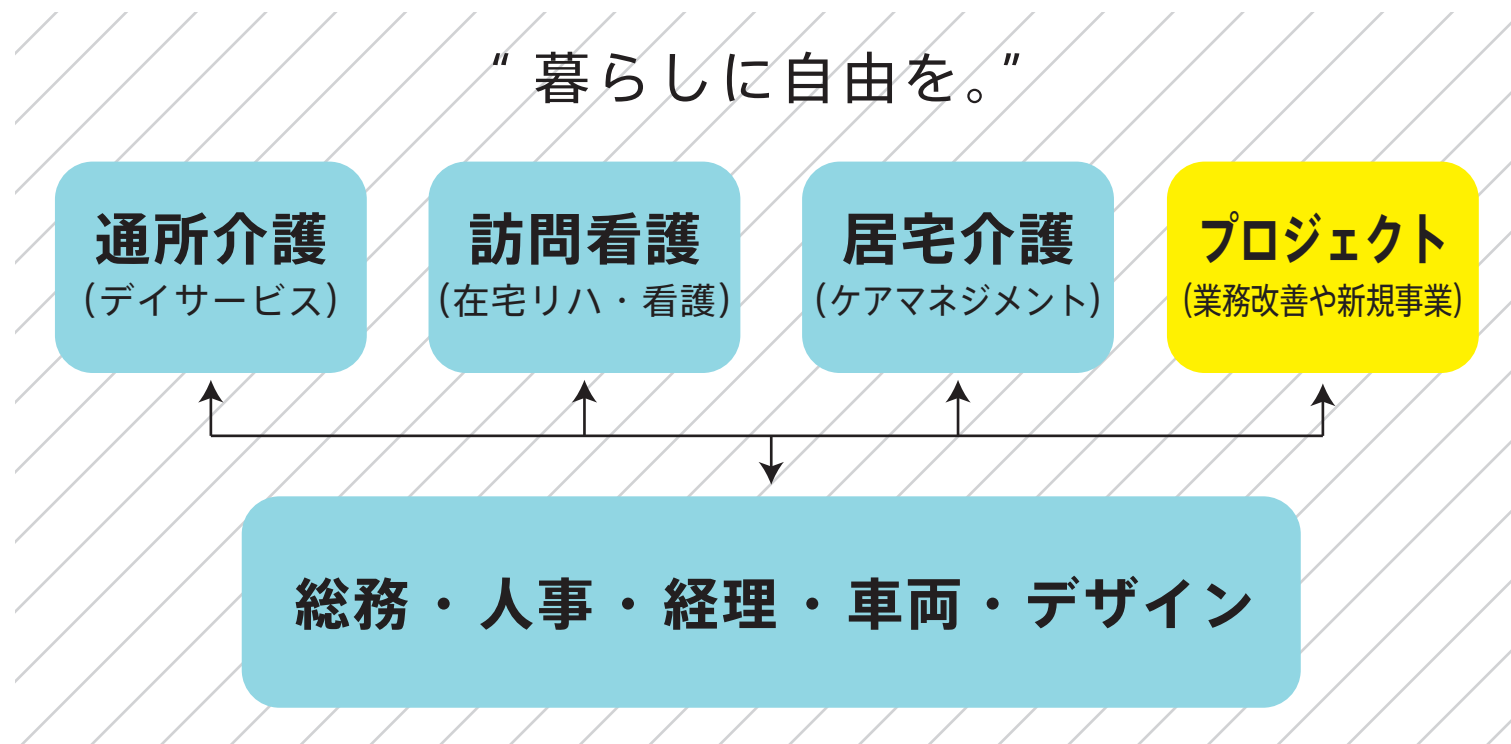
資本金 : 500 万円

従業員数 : 44 名 (看護師 : 9 名、PT/OT/ST : 15 名、ケアマネ : 6 名、その他 : 14 名)

所在地 : 愛知県弥富市鰐浦町西前新田 43 番地



■ 運営事業・体制について



■ New Cane プロジェクトメンバー



堺 裕太

プロジェクトリーダー
(理学療法士)

人事部長 (Welloop)



上野 翔平

プロダクトデザイナー

デザイン係長 (Welloop)



心理的副作用

（杖を持つことに対する抵抗感）

91.3%



身体的副作用

（杖使用による痛みや痺れ）

62.5%

「高齢者（障害者）のように見られるのが嫌」
「障害者としての自覚が大きくなる」
「杖ありきの歩き方に変わってしまいそう」
「体裁が悪いと感じる」

実際 の声

「良い方の手が手根管症候群になってしまって、
PC タイピングも料理もできなくなってしまった」
「手が痛くなるので長距離歩けない」
「肩が痛くなるのであまり杖を使いたくない」

・ 片麻痺者は比較的若くして突然に杖保有
・ 片麻痺者はマイノリティ
（同世代での杖保有者は少ない）

主な 要因

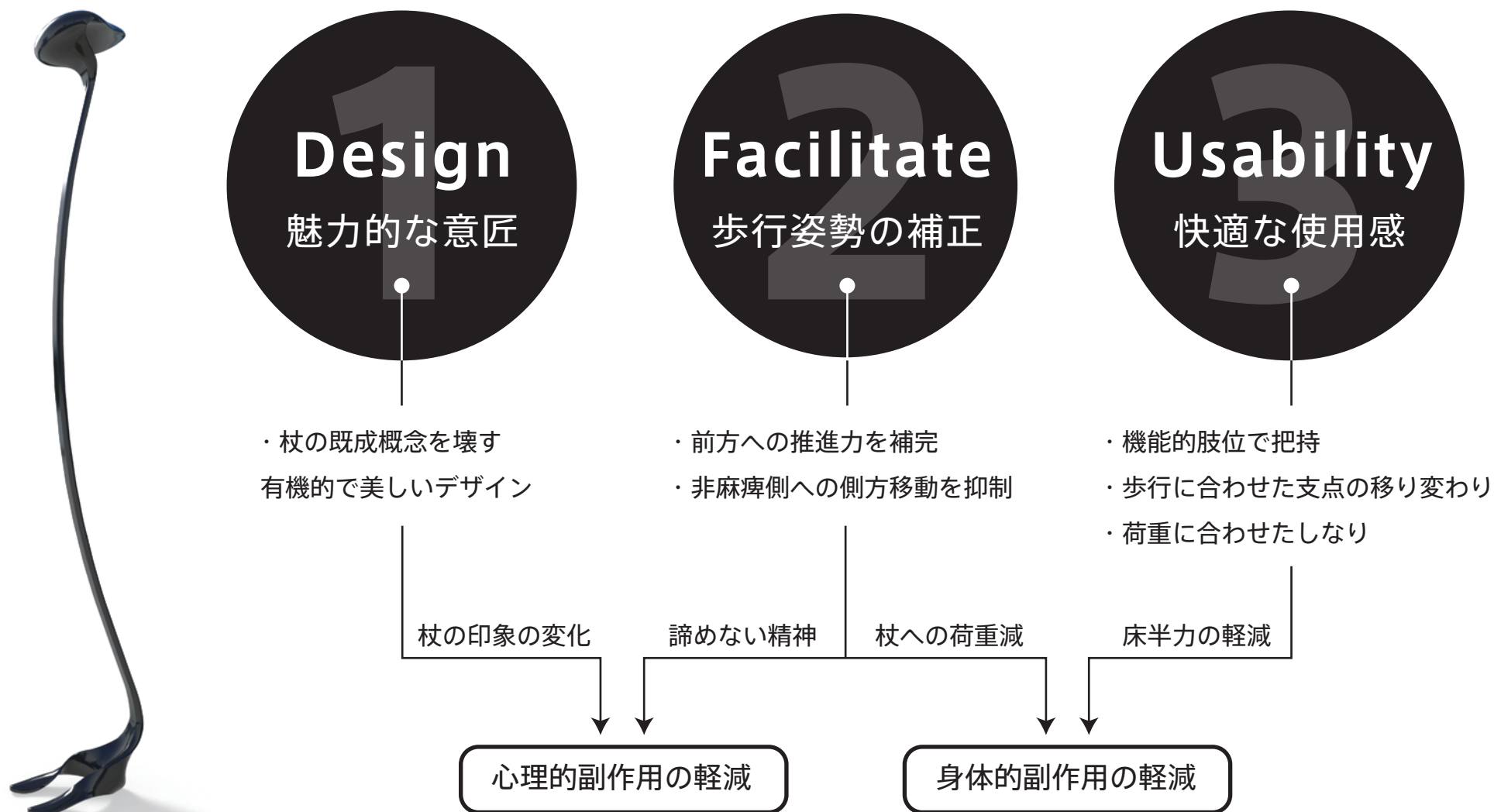
・ 若くして保有することで杖使用の長期化
・ 片麻痺による傾き歩行は杖への荷重増



片麻痺者にとって杖の副作用はより大きい

■ New Cane の特徴

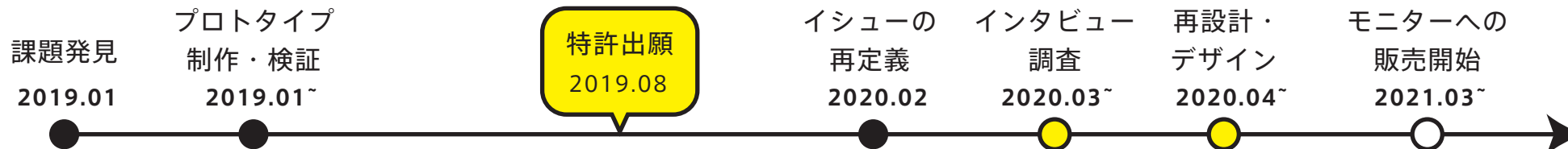
心理的・身体的副作用をなくす歩行姿勢補正杖





■ 杖の開発状況

● …現在取組み中



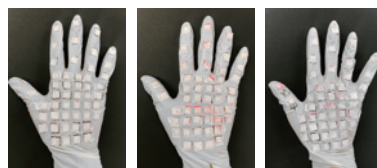
●コンセプトヒューマンとの出会い
→T字杖使用、片麻痺者。
杖の過使用により、健常側が手根管症候群となり、QOLが大幅に低下したという経験有。



▲カーボンシャフトの破断試験



▲プロトタイプ使用の動作解析



▲感圧紙による圧力分布比較
(左から開発杖、T字杖、四点杖)

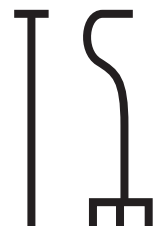
●主な改良ポイント
・歩行時の姿勢補正 (facilitate)
・魅力的な意匠 (Design)
・快適な使用感 (Usability)
の3要素の追求

●イシューやペルソナの確認
・アンケート調査
(現在 30 名程)
・インタビュー調査
(現在 4 名程)

●歩行時の姿勢補正にこそ価値あり
→片麻痺者の身体的・心理的副作用をなくす

■ 旧来杖と New Cane の比較

【T 字杖・四点杖】



目的：歩行の補助、転倒予防
価格：2,000～8,000 円程度



顧客 セグメント

- ・ 70～90 代の高齢者が多い
- ・ 現状維持を望む
- ・ 外出機会が少ない
- ・ 何でもいい
- ・ 現状の杖に特に不満なし

【New Cane】



目的：歩行姿勢の補正
価格：8～10 万円（想定）



専門家への ニーズ

- ・ 高さ調整のみのフィッティング

- ・ 個体差に合わせたフィッティング
（高さや角度など）
- ・ 歩行状況に合わせて、専門家による
定期的なフィッティング、メンテナンス、
コーチングが大切

Q. 歩行時の傾きを補正する杖は欲しいと思うか？

かなり欲しい + まあまあ欲しい

91.7%

Q. いくらまでなら購入を検討するか？

10 万円以上 —— 8.0%

5 万～10 万円 — 37.5%

2 万～5 万円 — 33.3%